

事後評価書（完了後の評価）

都道府県名	愛知県	関係市町村	西尾市
-------	-----	-------	-----

事業名	水産物供給基盤整備事業（水産流通基盤整備事業）		
地区名	イッシキ 一色	事業主体	愛知県

I 基本事項

1. 地区概要				
漁港名（種別）	一色漁港		漁場名	---
	陸揚金額 1105 百万円		陸揚量	2233 トン
	登録漁船隻数 211 隻		利用漁船隻数	293 隻
	主な漁業種類 小型底引網、のり養殖、採貝		主な魚種	のり、あさり、かれい
	漁業経営体数 145 経営体		組合員数	262 人
	地区の特徴 三河湾北部のほぼ中央に位置し、小型底引網を主体とした漁船漁業や、のり養殖、採貝等が盛んな西三河地域の流通拠点漁港である。また、県下唯一の防災拠点漁港として、愛知県地域防災計画に位置付けられている。			
2. 事業概要				
事業目的	流通機能の強化や産地市場統合に対応できる高度衛生管理型荷捌施設の新規整備に合わせ、防波堤、浮体式係船岸、防暑防雨施設、用地埋立などを整備することを目的としている。 また、荷捌所の背後に直販施設も配置された都市近郊の漁港であることから、活魚や鮮魚の効率的・衛生的な流通を図るとともに、佐久島航路渡船場（浮体式係船岸）の整備による離島航路の利便性の向上を目的としている。			
主要工事計画	既設護岸撤去、防波堤、護岸、浮体式係船岸、防暑防雨施設、排水施設、- 2.0m泊地・航路、道路、橋梁耐震補強、用地埋立、舗装、護岸（補修）、道路（補修）			
事業費	1,297百万円		事業期間	平成14年度～平成29年度

II 点検項目

1. 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	
	平成24年に期中の評価（再評価）を実施しているが、主たる効果の「施設利用者の利便性の向上」や「漁業就労環境の向上」「水産物生産コストの削減効果」に関して、漁港来訪者数には大きな変動はないが、水産物の水揚げ量や漁業従事者が減少（陸揚金額 2,796→1,105百万円、組合員数 340→262人）しており、費用便益比率も平成24年度の1.45から令和4年度の1.18へと減少している。
2. 事業効果の発現状況	
	渡船利用者のため浮体式係船岸を整備したことにより利便性が向上し、事業実施以前の平成14年は利用者が59,755人/年であったところ、令和3年の利用者は101,943人/年と増加している。 漁業従事者のため小型船たまり、浮体式係船岸を整備したことにより安全性や利便性が向上し漁業活動を快適に行えるようになった。 用地埋め立てにより造成された駐車場や道路の整備により、漁業従事者や施設利用者による車両渋滞の発生が無くなり利便性が向上している。 また、現時点での費用対効果分析の結果は1.0を上回っており、一定の効果発現が見られる。
3. 事業により整備された施設の管理状況	
	本事業により整備された施設は、漁港管理者である愛知県が機能保全計画を策定し、これに従って適正な漁港の維持、保全及び運営その他漁港の維持管理を行っている。

4. 事業実施による環境の変化				
	特になし			
5. 社会経済情勢の変化				
	平成17年には西三河6漁協が合併して「西三河漁業協同組合」となり、市場統合を図るため、本漁港に高度衛生管理型荷捌施設と直販施設が建設され、利用されている。			
6. 今後の課題				
	本事業による事業効果を長期発現させるため、計画的に施設の維持管理を行い、安全な漁業環境を形成していく必要がある。			
7. 事業の投資効果が十分見込まれたか				
平成24年評価時の 費用便益比B／C	1.45	現時点の B／C	1.18	※別紙「費用対効果分析 集計表」のとおり

Ⅲ 総合評価

本事業は、西三河地域の水産物流通の拠点漁港として重要な役割を担っている当該地区において、漁業の生産性の向上、就労環境の改善や地域の活性化を図るために、主に防波堤、浮体式係船岸、防暑防雨施設、用地埋立などの整備を行ったものである。これらは漁業従事者の就労環境改善を図る上で必要不可欠なものであった。

また、貨幣化が可能な効果の費用対効果分析結果は1.0を超えており、経済効果についても確認されている。さらに、貨幣化が困難な事業効果についても、都市との交流が促進されることによる都市への人口流出の抑制と漁港漁村の活性化の促進などの効果が認められ、漁港全体の活性化が図られているものと考えられる。

費用対効果分析集計表

1 基本情報

都道府県名	愛知県	地区名	一色漁港
事業名	水産物供給基盤整備事業 (水産流通基盤整備事業)	施設の耐用年数	浮棧橋:30年、道路:40年、その他:50年

2 評価項目

便益の 評価項目 及び 便益額	評価項目		便益額（現在価値化）	
	水産物の生産性向上	①水産物生産コストの削減効果	559,648	千円
		②漁獲機会の増大効果		千円
		③漁獲可能資源の維持・培養効果		千円
		④漁獲物付加価値化の効果		千円
	漁業就業環境の向上	⑤漁業就業者の労働環境改善効果	704,651	千円
	生活環境の向上	⑥生活環境の改善効果	34,620	千円
	地域産業の活性化	⑦漁業外産業への効果		千円
	非常時・緊急時の対処	⑧生命・財産保全・防御効果	8,177	千円
		⑨避難・救助・災害対策効果	943,012	千円
	自然保全・文化の継承	⑩自然環境保全・修復効果		千円
		⑪景観改善効果		千円
		⑫地域文化保全・継承効果		千円
	その他	⑬施設利用者の利便性向上効果	1,247,227	千円
		⑭その他		千円
	計（総便益額） B		3,497,335	千円
	総費用額（現在価値化） C		2,955,990	千円
	費用便益比 B / C		1.18	

3 事業効果のうち貨幣化が困難な効果

- ・ 県民への水産物の安定供給。
- ・ 都市との交流が促進され、都市への人口流出の抑制と漁港漁村の活性化が図られる。
- ・ 地震時に橋梁上を通行する車輛に対して安全性を確保できる。
- ・ 地震によって崩壊した場合、架け替えに要する期間の利便性低下を防ぐことができる。
- ・ 緊急車両の到着時間の短縮。
- ・ 漁港施設の機能保全が図られる。



一色漁港 水産物供給基盤整備事業の効用に関する説明資料

1. 事業概要

- (1) 事業目的：流通機能の強化や産地市場統合に対応できる高度衛生管理型荷捌施設の新規整備に合わせ、防波堤、浮体式係船岸、防暑防雨施設、用地埋立などの整備を行う。
また、都市近郊にあることから荷捌所背後に直販施設も配置し、活魚や鮮魚の効率的・衛生的な流通を図る。
さらに、佐久島航路渡船場(浮体式係船岸)を整備し、渡船利用者の利便性を図る整備を行うことを目的としている。
- (2) 主要工事計画：防波堤133m、護岸74m、浮体式係船岸3基、防暑防雨施設105m、排水施設100m、-2.0m泊地・航路4,300㎡、道路534m、橋梁耐震補強1基、用地埋立52,000㎡、舗装17,690㎡、護岸(補修)120m、道路(補修)890m
- (3) 事業費：1,297百万円
- (4) 工期：平成14年度～平成29年度

2. 総費用便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

「水産基盤整備事業費用対効果分析ガイドライン」(令和2年5月改訂 水産庁)及び同「参考資料」(令和4年7月改訂 水産庁)等に基づき算定

区分	算定式	数値
総費用(現在価値化)	①	2,955,990 (千円)
総便益額(現在価値化)	②	3,497,335 (千円)
総費用総便益比	②÷①	1.18

(2) 総費用の総括

施設名	整備規模	事業費(千円)
既設護岸撤去	360m	28,521
防波堤	133m	202,019
護岸	74m	76,380
浮体式係船岸	3基	355,501
防暑防雨施設	105m	24,601
排水施設	100m	9,436
-2.0m泊地・航路	4,300㎡	97,182
道路	534m	11,233
橋梁耐震補強	1基	106,836
用地埋立	52,000㎡	108,599
舗装	17,690㎡	42,444
護岸(補修)	120m	154,231
道路(補修)	890m	80,087
計		1,297,070
維持管理費等		274,678
総費用(消費税込)		1,571,748
内、消費税額		88,573
総費用(消費税抜)		1,483,175
現在価値化後の総費用		2,955,990

(3) 年間標準便益

効果項目	区分	年間標準便益額 (千円)	効果の要因
水産物生産コストの削減効果		19,198	・潮待ち時間解消効果及び作業効率化の時間短縮効果 ・漁獲物の運搬等の車両の走行時間の短縮効果（耐震）
漁業就業者の労働環境改善効果		17,416	・陸揚げ及び漁具積み込み等の危険作業改善効果 ・漁業者の駐車待ち時間解消効果
生活環境の改善効果		764	・漁港へのアクセス時間短縮効果（耐震）
生命・財産保全・防御効果		180	・出漁不可を防止する効果（耐震）
避難・救助・災害対策効果		20,800	・崩壊した橋梁の災害復旧費用の節減効果（耐震）
施設利用者の利便性向上効果		37,309	・渡船乗場移動時間解消効果 ・渡船運航時間短縮効果 ・渋滞待ち時間の解消効果
計		95,667	

(4) 費用及び便益の現在価値算定表

評価期間	年度	割引率 ①	デフレータ ②	費用 (千円)			便益 (千円)							
				事業費 (維持管理費含む)	事業費 (税抜)	現在価値 (維持管理費含む)	水産物 生産コスト削減効果	漁業就業者の 労働環境改善効果	生活環境の 改善効果	生命・財産 保全・防御効果	避難・救助・災害対策効果	施設利用者の 利便性向上効果	計	現在価値 (千円)
					③	①×②×③							④	①×④
-20	14	2.191	1.335	142,310	135,533	396,455							0	0
-19	15	2.107	1.362	150,511	143,344	411,329	2	0	311	73	8,473	0	8,860	18,666
-18	16	2.026	1.364	102,353	97,479	269,356	2	16,095	352	83	9,599	13,403	39,534	80,089
-17	17	1.948	1.363	54,952	52,335	138,950	2	16,095	396	93	10,778	13,403	40,767	79,410
-16	18	1.873	1.336	2,138	2,036	5,094	9,599	16,202	441	104	12,000	13,403	51,749	96,924
-15	19	1.801	1.348	52,137	49,654	120,543	9,600	16,202	487	115	13,253	13,403	53,060	95,557
-14	20	1.732	1.346	48,128	45,836	106,836	9,600	16,202	533	126	14,527	13,403	54,391	94,188
-13	21	1.665	1.263	212,137	202,035	424,877	9,600	16,202	580	137	15,807	13,403	55,730	92,795
-12	22	1.601	1.214	30,970	29,496	57,329	9,600	16,202	627	148	17,082	37,309	80,968	129,633
-11	23	1.539	1.259	100,492	95,707	185,497	9,601	16,202	673	159	18,337	37,309	82,281	126,668
-10	24	1.480	1.215	136,871	130,354	234,441	9,601	16,202	718	170	19,561	37,309	83,561	123,690
-9	25	1.423	1.220	161,393	153,708	266,905	9,601	16,202	761	180	20,740	37,309	84,794	120,688
-8	26	1.369	1.167	52,807	48,895	78,091	19,198	17,416	803	190	21,865	37,309	96,780	132,451
-7	27	1.316	1.147	43,160	39,963	60,318	19,199	17,416	842	199	22,923	37,309	97,887	128,812
-6	28	1.265	1.147	46,292	42,863	62,208	19,199	17,416	878	207	23,905	37,309	98,914	125,158
-5	29	1.217	1.117	6,321	5,853	7,954	19,199	17,416	911	215	24,804	37,309	99,854	121,488
-4	30	1.170	1.082	6,321	5,853	7,408	19,199	17,416	940	222	25,612	37,309	100,699	117,803
-3	1	1.125	1.053	6,321	5,746	6,806	19,199	17,416	966	228	26,324	37,309	101,443	114,109
-2	2	1.082	1.037	6,321	5,746	6,445	19,199	17,416	989	234	26,934	37,309	102,081	110,411
-1	3	1.040	1.000	6,321	5,746	5,976	19,200	17,416	1,007	238	27,441	37,309	102,611	106,715
0	4	1.000	1.000	6,321	5,746	5,746	19,200	17,416	1,022	241	27,842	37,309	103,031	103,031
1	5	0.962	1.000	6,321	5,746	5,525	19,200	17,416	1,033	244	28,138	37,309	103,340	99,365
2	6	0.925	1.000	6,321	5,746	5,313	19,200	17,416	1,040	246	28,329	37,309	103,539	95,728
3	7	0.889	1.000	6,321	5,746	5,108	19,200	17,416	1,043	246	28,417	37,309	103,631	92,128
4	8	0.855	1.000	6,321	5,746	4,912	19,200	17,416	1,043	246	28,405	37,309	103,619	88,574
5	9	0.822	1.000	6,321	5,746	4,723	19,200	17,416	1,039	245	28,296	37,309	103,505	85,074
6	10	0.790	1.000	6,321	5,746	4,541	19,200	17,416	1,031	244	28,096	37,309	103,296	81,637
7	11	0.760	1.000	6,321	5,746	4,367	19,200	17,416	1,021	241	27,810	37,309	102,997	78,269
8	12	0.731	1.000	6,321	5,746	4,199	19,200	17,416	1,008	238	27,443	37,309	102,613	74,979
9	13	0.703	1.000	6,321	5,746	4,037	19,199	17,416	991	234	27,002	37,309	102,152	71,771
10	14	0.676	1.000	6,321	5,746	3,882	19,199	17,416	973	230	26,493	37,309	101,620	68,651
11	15	0.650	1.000	6,321	5,746	3,733	19,199	17,416	952	225	25,923	37,309	101,024	65,623
12	16	0.625	1.000	6,321	5,746	3,589	19,199	17,416	929	219	25,298	37,309	100,370	62,691
13	17	0.601	1.000	6,321	5,746	3,451	19,199	17,416	904	214	24,626	37,309	99,667	59,858
14	18	0.577	1.000	5,767	5,243	3,028	9,602	17,309	878	207	23,912	37,309	89,217	51,521
15	19	0.555	1.000	5,767	5,243	2,911	9,602	17,309	850	201	23,164	37,309	88,435	49,105
16	20	0.534	1.000	5,767	5,243	2,799	9,602	17,309	822	194	22,388	37,309	87,624	46,783
17	21	0.513	1.000	5,767	5,243	2,692	9,601	17,309	793	187	21,590	37,309	86,789	44,555
18	22	0.494	1.000	4,960	4,509	2,226	9,601	17,309	763	180	20,775	13,403	62,031	30,620
19	23	0.475	1.000	4,960	4,509	2,140	9,601	17,309	732	173	19,950	13,403	61,168	29,033
20	24	0.456	1.000	4,960	4,509	2,058	9,601	17,309	702	166	19,118	13,403	60,299	27,520
21	25	0.439	1.000	4,960	4,509	1,979	9,601	17,309	671	159	18,286	13,403	59,428	26,079
22	26	0.422	1.000	4,349	3,954	1,668	4	0	641	151	17,456	0	18,252	7,702
23	27	0.406	1.000	4,349	3,954	1,604	3	0	611	144	16,634	0	17,392	7,057
24	28	0.390	1.000	4,349	3,954	1,542	3	0	581	137	15,822	0	16,544	6,454
25	29	0.375	1.000	4,349	3,954	1,483	3	0	552	130	15,024	0	15,709	5,893
26	30	0.361	1.000	4,349	3,954	1,426	3	0	523	124	14,242	0	14,892	5,371
27	31	0.347	1.000	4,349	3,954	1,371	3	0	495	117	13,479	0	14,094	4,888
28	32	0.333	1.000	4,349	3,954	1,318	3	0	468	110	12,737	0	13,317	4,441
29	33	0.321	1.000	4,349	3,954	1,268	2	0	441	104	12,017	0	12,565	4,029

30	34	0.308	1.000	4,349	3,954	1,219	2	0	416	98	11,321	0	11,837	3,650
31	35	0.296	1.000	3,838	3,489	1,034	0	0	0	0	0	0	0	0
32	36	0.285	1.000	3,182	2,893	825	0	0	0	0	0	0	0	0
33	37	0.274	1.000	3,182	2,893	793	0	0	0	0	0	0	0	0
34	38	0.264	1.000	3,021	2,747	724	0	0	0	0	0	0	0	0
35	39	0.253	1.000	2,621	2,383	604	0	0	0	0	0	0	0	0
36	40	0.244	1.000	2,621	2,383	581	0	0	0	0	0	0	0	0
37	41	0.234	1.000	2,621	2,383	558	0	0	0	0	0	0	0	0
38	42	0.225	1.000	2,256	2,051	462	0	0	0	0	0	0	0	0
39	43	0.217	1.000	1,770	1,609	349	0	0	0	0	0	0	0	0
40	44	0.208	1.000	1,770	1,609	335	0	0	0	0	0	0	0	0
41	45	0.200	1.000	1,770	1,609	322	0	0	0	0	0	0	0	0
42	46	0.193	1.000	1,770	1,609	310	0	0	0	0	0	0	0	0
43	47	0.185	1.000	1,770	1,609	298	0	0	0	0	0	0	0	0
44	48	0.178	1.000	762	693	123	0	0	0	0	0	0	0	0
45	49	0.171	1.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計				1,571,748	1,483,175	2,955,990	計							3,497,335

※評価期間は、便益対象施設が複数ある場合、各施設の整備毎に効果が発生するものとして算定
 ※端数処理のため各項目の和は必ずしも合計とはならない。

3. 効果額の算定方法

(1) ①水産物生産コストの削減効果

1) 潮待ち時間解消効果

浮体式係船岸（浮桟橋）整備による潮待ち時間解消

区分		備考
浮体式係船岸（浮桟橋）使用隻数(隻/日・基)	① 18	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
平均乗船人員(人/隻)	② 2	
浮体式係船岸（浮桟橋）数(基)	③ 2	
整備前の待ち時間(時間/隻) 整備前27分	④ 0.45	
整備後の待ち時間(時間/隻) 整備後0分	⑤ 0	
年間労働日数(日/年)	⑥ 155	
労務単価(千円/時間)	⑦ 2.258	令和2年度 漁業経営調査報告書より算定
年間便益額（千円/年）	11,340	$① \times ② \times ③ \times (④ - ⑤) \times ⑥ \times ⑦$

2) 作業効率化の時間短縮効果

浮体式係船岸（浮桟橋）整備による作業効率化の時間短縮

区分		備考
陸揚げ使用隻数(隻/日・基)	① 17	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
平均乗船人員(人/隻)	② 2	
浮体式係船岸（浮桟橋）数(基)	③ 2	
整備前の作業時間(時間/隻) 50分	④ 0.83	
整備後の作業時間(時間/隻) 30分	⑤ 0.50	
年間労働日数(日/年)	⑥ 155	
労務単価(千円/時間)	⑦ 2.258	令和2年度 漁業経営調査報告書より算定
年間便益額（千円/年）	7,854	$① \times ② \times ③ \times (④ - ⑤) \times ⑥ \times ⑦$

3) 漁獲物の運搬等走行時間短縮効果 (耐震)

橋梁耐震補強による大規模地震発生時の漁獲物の運搬等走行時間短縮

3)-1輸送車両時間短縮効果

区分		備考
1日輸送車両延使用台数(台/日) ①	10	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
時間短縮(時間) ②	0.06	アクセス距離差(0.90km÷30km/h×2)
労務単価(千円/時間) ③	2.036	毎月勤労統計調査(R4厚生労働省)
年間操業日数(日) ④	155	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
年間便益額(千円/年)	189	①×②×③×④

3)-2輸送費削減効果

区分		備考
1日輸送車両延使用台数(台/日) ①	10	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
時間距離(km) ②	1.80	アクセス距離差(0.90km×2)
車両経費(円/km) ③	20.67	費用便益分析マニュアル(国土交通省道路局都市局)デフレータ換算
年間操業日数(日) ④	155	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
年間便益額(千円/年)	58	①×②×③×④/1000

3) 便益合計

区分		備考
3-1)、3-2) 効果計 ①	247	上記より
50年間(H15～R34)の合計便益(年) ②	215	①に東南海地震の年間発生確率を乗じて算定
年間便益額(千円/年)	4	②÷50年(単純平均の場合)

(2) ⑤漁業就業者の労働環境改善効果

1) 陸揚げの危険作業改善効果

浮体式係船岸（浮桟橋）整備による陸揚げの危険作業改善

区分			備考
整備前の作業状況の基準値	作業ランクBランク	①	1. 102
整備後の作業状況の基準値	作業ランクCランク	②	1. 000
労務単価(千円/時間)		③	2. 258
1日作業時間(時間/日)	30分	④	0. 50
陸揚げ使用隻数(隻/日・基)		⑤	17
平均乗船人員(人/隻)		⑥	2
浮体式係船岸（浮桟橋）数(基)		⑦	2
年間作業日数(日)		⑧	155
年間便益額(千円/年)			1, 214
			$(①-②) \times ③ \times ④ \times ⑤ \times ⑥ \times ⑦ \times ⑧$

2) 漁具積込等の危険作業改善効果

浮体式係船岸（浮桟橋）整備による漁具積み込み等の危険作業改善

区分			備考
整備前の作業状況の基準値	作業ランクBランク	①	1. 102
整備後の作業状況の基準値	作業ランクCランク	②	1. 000
労務単価(千円/時間)		③	2. 258
1日作業時間(時間/日)	30分	④	0. 50
陸揚げ使用隻数(隻/日・基)		⑤	1. 5
平均乗船人員(人/隻)		⑥	2
浮体式係船岸（浮桟橋）数(基)		⑦	2
年間作業日数(日)		⑧	155
年間便益額(千円/年)			107
			$(①-②) \times ③ \times ④ \times ⑤ \times ⑥ \times ⑦ \times ⑧$

施設整備前後の労働環境評価チェックシート

評価指標			ポイント	チェック		根拠(評価の目安)
				整備前	整備後	
危険性	事故等の発生頻度	a 作業中の事故や病気等が頻発している	3			ほぼ毎日のように事故や病気が発生
		b 過去に作業中の事故や病気等が発生したことがある	2			直近5年程度での発生がある
		c 過去に発生実績は無いが、発生が懸念される	1	○	○	
		d 事故等が発生する危険性は低い	0			
	事故等の内容	a 生命にかかわる、後遺症が残る等の重大な事故等	3			海中への転落、漁港施設内での交通事故等
		b 一定期間の通院、入院加療等が必要な事故等	2	○		転倒、資材の下敷き、落下物の危険等
		c 通院不要で数日で完治するようなごく軽いケガ	1		○	軽い打撲等
		d 事故等が発生する危険性は低い	0			
危険性 小計		0～6	3	2		
作業環境	a 極めて過酷な作業環境である	5			酷寒、猛暑、風雪、潮位差が大きい等	
	b 風雨等の影響が比較的大きい作業環境である	3	○		風雨、波浪の飛沫等	
	c 風雨等の影響を受ける場合がある	1		○		
	d 当該地域における標準的な作業環境である	0				
重労働性	a 肉体的負担が極めて大きい作業	5			人力での漁船上下架、潮位差の大きい陸揚等	
	b 肉体的負担が比較的大きい作業	3	○		長時間の同じ姿勢での作業等	
	c 肉体的負担がある作業	1		○	車両の横付けができず運搬距離が長い	
	d 通常の作業と同等程度の肉体的負担	0				
評価ポイント 計				9	4	

Aランクの条件：評価ポイント計16～13ポイント

Bランクの条件：評価ポイント計12～6ポイント

Cランクの条件：評価ポイント計5～0ポイント

3) 漁業者の駐車場待ち時間の解消

駐車場整備による漁業者等の駐車待ち時間改善

区分		備考
年間操業日数（日）	①	155
対象車両（台）	②	258
車両密度（人/台）	③	1
駐車台数（整備前）	④	156
駐車台数（整備後）	⑤	348
受益車両台数（台）	⑥	102
短縮時間（時間）	⑦	0.5
労務単価（千円/時間）	⑧	2.036
年間便益額（千円/年）		16,095

①×⑥×⑦×⑧

(3) ⑥生活環境の改善効果

橋梁耐震補強による大規模地震発生時の漁港へのアクセス時間短縮効果

1) 漁業関係者(貨物車)アクセス時間短縮効果

区分		備考
1日輸送車両延使用台数(台/日) ①	1	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
時間短縮(時間) ②	0.060	アクセス距離差(0.90km÷30km/h×2)
労務単価(千円/時間) ③	2.036	毎月勤労統計調査(R4、厚生労働省)
年間操業日数(日) ④	155	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
年間便益額(千円/年)	19	①×②×③×④

2) 漁業関係者(組合員)アクセス時間短縮効果

区分		備考
1日輸送車両延使用台数(台/日) ①	10	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
時間短縮(時間) ②	0.060	アクセス距離差(0.90km÷30km/h×2)
労務単価(千円/時間) ③	2.258	漁業経営調査報告(R2、水産庁)
年間操業日数(日) ④	155	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
年間便益額(千円/年)	210	①×②×③×④

3) 漁業関係者(組員・対岸部)アクセス時間短縮効果

区分		備考
1日輸送車両延使用台数(台/日) ①	10	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
時間短縮(時間) ②	0.200	アクセス距離差(3.0km÷30km/h×2)
労務単価(千円/時間) ③	2.258	漁業経営調査報告(R2、水産庁)
年間操業日数(日) ④	155	調査日：令和4年5月19日 調査場所：西三河漁業協同組合 調査対象者：西三河漁業協同組合職員 調査実施者：愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法：ヒアリング調査
年間便益額(千円/年)	700	①×②×③×④

4) 一般来港者アクセス時間短縮効果

区分		備考
1日輸送車両延使用台数(台/日) ①	698	交通量調査より
乗車密度(人/台) ②	1.38	全国道路・街路交通情勢調査 東海地方 平均値
時間短縮(時間) ③	0.060	アクセス距離差(0.9km÷30km/h×2)
労務単価(千円/時間) ④	2.036	毎月勤労統計調査(R4、厚生労働省)
年間利用日数(日) ⑤	365	日
年間便益額(千円/年)	42,949	①×②×③×④×⑤

5) 便益合計

区分		備考
1)～4) 効果計 ①	43,878	上記より
50年間(H15～R34)の合計便益(年) ②	38,180	①に東南海地震の年間発生確率を乗じて算定
年間便益額(千円/年)	764	②÷50年(単純平均の場合)

(4) ⑧生命・財産保全・防御効果

1) 橋梁耐震補強による大規模地震発生時の出漁ルート確保効果

区分		備考
属人の陸揚金額(千円/年)	① 465,000	港勢調査(R2)(税込)
出漁日数(日)	② 155	調査日: 令和4年5月19日 調査場所: 西三河漁業協同組合
橋梁上流部の係留漁船割合(%)	③ 95%	調査対象者: 西三河漁業協同組合職員 調査実施者: 愛知県西三河建設事務所職員 調査実施方法: ヒアリング調査
出漁できない日数(日)	④ 4	10日(橋梁撤去日数)×155(出漁日数)÷365
年間便益基礎額(千円/年)	⑤ 10,364	(①/1.1(税)÷②)×③×④
50年間(H15～R34)の合計便益(年)	⑥ 9,018	⑤に東南海地震の年間発生確率を乗じて算定
年間便益額(千円/年)	180	⑥÷50年(単純平均の場合)

(5) ⑨避難・救助・災害対策効果

1) 崩壊した橋梁の撤去復旧費用の節減効果

区分		備考
災害復旧費用(千円)	① 1,195,200	本橋梁の建設費用(実績額)
年間便益基礎額(千円/年)	② 1,195,200	
50年間(H15～R34)の合計便益(年)	③ 1,040,002	②に東南海地震の年間発生確率を乗じて算定
年間便益額(千円/年)	20,800	③÷50年(単純平均の場合)

(6) ⑬施設利用者の利便性向上効果

1) 渡船乗場移動時間解消効果

浮体式係船岸（浮桟橋）整備による渡船乗場移動時間解消（大潮時における駐車場から渡船場までの徒歩移動が解消）

区分		備考
対象旅客数(人/年)	① 101,943	西尾市資料（R3実績）
運航日数(日)	② 365	毎日
大潮発生日(日/年)	③ 24	西尾市ヒアリング（2日/月）
整備前の移動時間(時間)	④ 0.17	10分 西尾市ヒアリング 10/60時間
整備後の移動時間(時間)	⑤ 0	移動必要なし
労務単価(千円/時間)	⑥ 2.036	毎月勤労統計調査(R4、厚生労働省)
年間便益額（千円/年）	2,320	$① \div ② \times ③ \times (④ - ⑤) \times ⑥$

2) 渡船運航時間短縮効果

浮体式係船岸（浮桟橋）整備による渡船運航時間短縮

区分		備考
対象旅客数(人/年)	① 101,943	西尾市資料（R3佐久島渡船人数実績）
整備前（時間）（河口から船着き場まで）	② 0.208	西尾市ヒアリング（河口から船着場）10～15分
整備後（時間）（河口から船着き場まで）	③ 0.104	②/2 西尾市ヒアリング 半分程度に短縮
労務単価(千円/時間)	④ 2.036	毎月勤労統計調査(R4、厚生労働省)
年間便益額（千円/年）	21,586	$① \times (② - ③) \times ④$

3) 駐車待ち時間解消効果

港内道路混雑による時間ロスの解消

区分		備考
対象日数(日/年)	① 104	土日のみ
対象車両(台/日)	② 1,396	年間自動車数の推計値
乗車密度(人/台)	③ 1.64	全国道路・街路交通情勢調査 東海地方 休日平均
受益車両台数(台)	④ 465	$② \times (4/12 \text{時間})$ 5時から8時が混雑
短縮時間(時間)	⑤ 0.083	待ち時間差（5分程度→0分）5/60時間
労務単価(千円/時間)	⑥ 2.036	毎月勤労統計調査(R4、厚生労働省)
年間便益額（千円/年）	13,403	$① \times ③ \times ④ \times ⑤ \times ⑥$

4) 便益合計

区分		備考
1) ～3) 効果計	37,309	上記より